

愛三グループのマテリアリティ

愛三グループは、VISION2030で掲げる「この手で笑顔の未来を」を実現するために、EVや水素技術をはじめとする技術革新に挑戦し、環境技術No.1企業を目指します。未来の子どもたちに安心と笑顔を届けるため、幅広いテーマの中から事業活動

を通じて発生するポジティブ、ネガティブな影響も考慮した4つのマテリアリティを特定し、関連するKPIも設定しました。2024年度の各項目の取り組み実績は下記の通りです。

項目		マテリアリティ(重要課題)	取り組みテーマ	想定されるリスクと機会		長期的に目指すありたい姿	短・中期的KPI(指標)		実績 (2024年度)	目標 (2025年度)	KPI (2030年度)					
E	環境	知恵と技術で 循環型社会に貢献	気候変動対応、廃棄物ゼロ、 脱炭素、水素社会技術開発、 多燃料対応、自然共生	リスク：炭素税など、環境関連規制の 想定を上回る強化 機 会：新規事業領域の拡大		カーボンニュートラルの達成	カーボンニュートラル*	Scope1&2 総排出量	7.4万t-CO ₂ ▲33%	7.2万t-CO ₂ ▲35%	▲60%					
								Scope3 総排出量	171.6万t-CO ₂ ▲13%	—	▲28%					
							クリーンエネルギー	再生可能エネルギー率	23%	28%	55%					
								創エネルギー率	0%	—	5%					
						サーキュラーエコノミーの実現	廃棄物ゼロエミッション*		▲41%	前年以下	▲5%(原単位)					
						ネイチャーポジティブへの 貢献	水使用量*		▲29%	前年以下	▲5%(原単位)					
							自然と共生する工場		1工場	1工場	5工場					
						新分野技術の育成	知的財産蓄積 (2023年以降累積特許出願件数)		220件(累積)	83件(単年)	500件(累積)					
							産学官連携		19件	20件	25件					
S	人財・風土	イノベーションに 挑戦し続ける人づくりと、 「認め合い・活かし合う」 風土づくり	人財育成、ダイバーシティ、 働き方改革、安全/健康、 DX(ロボット化、IoT対応)、 従業員エンゲージメント	リスク：従業員育成コストの上昇 機 会：専門人財の獲得機会の上昇		多様な人財が生き生きと 活躍し続ける職場の実現	ソフトウェア・電子人財(単独)		105人	108人	270人					
							デジタル人財(単独)		53人	75人	220人					
							女性マネージャー(単独)		6人	6人	10人					
							女性マネージャー(連結)		89人	93人	110人					
							海外拠点幹部(部長職以上) ポストナショナルスタッフ充足率		73.1%	73.7%	90%					
							従業員エンゲージメントスコア		53ポイント	55ポイント	60ポイント					
							男性育児休業取得率		76.9%	83.0%	90%					
							愛三学園での技能人財育成		18人	21人	22人					
							何でも声掛けできる 相互啓発型の 安全健康文化の構築	労働災害度数(休業)		0.46	0.3	0				
								人間ドック受診率		82%	90%	100%				
						メンタル不全者数		15件	12件	0件						
						喫煙率		21.6%	19%	15%						
						社会	地域と共生し 持続的社会に貢献	人権、持続可能な調達、 地域社会との共生	リスク：エンゲージメントコストの上昇 機 会：多様なバックグラウンドを持つ た人財の獲得		地域や社会から信頼される 会社であり続ける	持続的な社会貢献活動(参加延べ人数)		1,596人	1,500人以上／年	1,500人以上／年
											持続可能な調達の実現 (環境問題、人権問題、コンプライアンス) などに配慮した事業活動の推進	サステナビリティチェック実施率		100%	100%	100%
												仕入先コンプライアンス違反		0件	0件	0件
												紛争鉱物確認率		100%	100%	100%
											重大な法令違反件数0件	重大な法令違反件数		0件	0件	0件
												従業員コンプライアンス意識レベル		3.49	3.79以上	3.79以上
ヘルプライン認知度		89%	100%	100%												
インシデント発生件数0件	オールドヨタセキュリティガイドライン(V9)達成率		90%	100%(単独)	100%(連結)											
	サイバーセキュリティガイドライン(Lv3)達成率		Lv2 100%(連結)	Lv3 100%(単独)	100%(連結)											
G	ガバナンス	信頼される ガバナンス体制の構築	コーポレートガバナンス、 コンプライアンス、 リスクマネジメント、 情報セキュリティ	リスク：企業価値の棄損 機 会：新規ビジネス機会の獲得							正確かつ速やかな情報開示 積極的な任意開示	開示基準遵守率		100%	100%	100%
						全社リスク評価・管理実行	リスクマネジメント体制確立		重点リスクの 特定	全社的 リスクマネジメント (ERM)体制構築	グループ全体 での着実な ERMの実行					
						人命最優先(救助・救援)	大規模災害への 対応基準の整備と認知	行動基準	習熟訓練	基準運用	基準運用					
								認知	100%	100%	100%					
						地域の復旧に貢献	支援物資の備蓄		食料更新	食料更新	食料更新					
						速やかな生産復旧	1週間以内での生産復旧可能な体制構築		◎実践活動3件 ◎予備品在庫見える 化対象製品拡大	◎生産基幹システム 改訂(中間在庫見 える化)	体制構築／ 維持訓練					

※2019年度比